

まつり結び新聞

第2号
令和3年8月
お祭研究女子会

第2号の研究テーマは「夏祭り」

七夕、獅子舞、かき氷、花火！
本格的な夏祭りや、また！
扇風機の心地よい風が涼しいが、
東京オリオンピョロを二覧に……
いた方も多いのではないだろうか。
今月は第2号です！お祭が大好き
な私たちが、地元のお祭について学んだ
ことや発見したこと、好きな気持ちを
綴らせてもらいました！！

そして、裏面の特集では「夏祭り」
いでは「花火！！」ということ、中学生の
時に花火に魅せられた先生・山岸さんと
日本留学時にお祭りを担い、日本文化
を研究するワロアチアのモニカさんの
インタビュー記事があります！！
どうぞ、ご覧ください！！



そして、裏面の特集では「夏祭り」
いでは「花火！！」ということ、中学生の
時に花火に魅せられた先生・山岸さんと
日本留学時にお祭りを担い、日本文化
を研究するワロアチアのモニカさんの
インタビュー記事があります！！
どうぞ、ご覧ください！！

地元で愛される祭りの最終日

(愛媛県西条市丹原町・丹原七夕祭り)



地元愛媛県丹原町。小さな町で、七夕祭りの
時は多くの露店が並び、原宿下町下りのように
人が賑わいます。普段知らない地域のあんな交流や、
伝統芸能の発表など、地域を知る機会がとて
ありました。しかし、地元で愛される「丹原の七夕祭り」
は2018年に最終回を迎えました。中学生的頃、水鏡
文で「夏の思い出」をテーマに毎年発表していました。
お母さんやお父さんの「祭り」についてお話を聞きました。その
「愛されるもの」が、徐々になくなっていったこと、地元を離
れた私にとっても結構ショックなものでも、祭りには私に
ても誰かのために大切な思い出。夏祭り、私に
無くならない地域の宝が、いつか。
無くなる前に受けたいお祭りの人か
増えるように、この新聞が
きっかけになれば嬉しいです。

未来へ届けたい「祭」への想い

埼玉 祭と同じように、失いたくないその一音

(埼玉県鴻巣市原馬堂・さよこ獅子舞)

原馬堂のこころ獅子舞に
二人の田舎師によって伝え
承継されたのが、口承と手真
中での練習は十八の曲が
あり、完璧に全曲を吹ける
役者は少なく、なっていない
何かが音にならないうちに
も、楽譜がないから、音の
足りないのから、音の
練習は再開して、練習の
回数も少なく、練習の
不安は如く、私も一人吹
最近、私自身も一人吹
こなし、悔しいこと、情い
なくなると、悔しいこと、情
いなくなると、悔しいこと、
まじりました。
人知れず消えていく祭
や伝統芸能
が数多くあ
り、また、大
切な思い出
に、これ大
きく、未来へ
伝えて、願
う。



神奈川



7月は25名が参加！
埋まっていた倒木を引、張り出し、
奥の竹林で子供達と遊べるようになり
ました！縄を引く時の団結力は湯屋
と互角かそれ以上！筋肉痛や泥
だらけになりました、声を掛け合い、
お互い心配しな
がらの作業は、
家族のよう
でも温かかった
です！(ゆかり)

まるで山登り?!泥だらけの
夏の神社清掃!
6月は30名が参加！
ホウキ掃除や竹の掃除をしま
した！切った長い竹を運び時は、
階段にも竹が積み重なって移動
が大変でしたが、まるで登山・下山の
ようで、この場に参加しないうる
非日常の体験ができてワクワクドキ
ドキでした！私への誕生日サプライズもあり、
改めて仲間の方々の優しさを実感して
嬉しかったです！(なすー)

今年の1月から次の祭で
披露する為に太鼓を始めた！
小さい子供から大人までが
参加しています!!

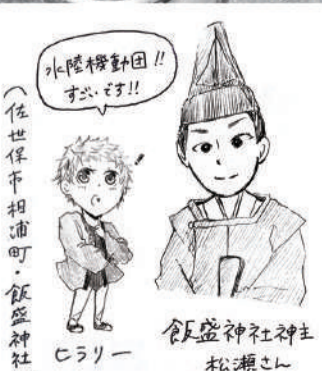
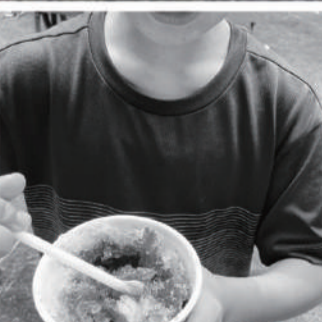
長崎

私たちが書きました!!

なすー 神奈川県横浜市・高校2年生	ゆかりん 神奈川県横浜市・高校3年生
ヒラリー 長崎県佐世保市・大学4年生	さよこ 愛媛県西条市・社会人3年目
トネトネ 埼玉県鴻巣市・社会人6年目	モニカ フロアアザグレバ 大学生

お祭研究女子会メンバー募集中!!
ご感想や「私も入りたい」というお声は、Instagramへ!
@matsuri-joshikai

祭の日に向けて!今もオミヤクレン



夏の「かき氷」は、やっぱり最高です!
7月の飯盛神社の神社清掃は、地元の相浦
武道会剣道部の小学生約20名と保護者様
が参加してくれました。
野球で活躍されている大谷翔平選手もコミ
拾いは運を拾える。実践されているんです。
この松瀬さん(神社清掃の主催者)の開催挨拶
に子どもたちの眼も消え去り、早速グル
休憩タイムはかき氷が振る舞われ、4杯も
余裕で食べる小学生もいたり、シロツボを
4色全て入れてカラフルにする子もいたり。
夏休み開始早々、楽しい思い出を作った
のではないのでしょうか。

P.s 相浦武道会剣道部は、
水陸活動団剣道部様が主に
コーチとなり、現在、佐世保市で
1着活気ある道場に、松瀬さん
もここで育ちました、たからこ、思っ
てきたこと、今ではコーチもさ
います。お祭り練習のためだけに、
このような思い出ついでに、人
としての成長を促しているのではな
かと思っております。

徳島



へろこ花火で元気を届けたい!!



Q2. 徳川八代将軍の頃にコレが流行し、疫病退散の祈願と鎮魂の念を込めて、花火を打ち上げ...

Q1. なせ、花火職人になろうと思ったのですか? 花火師の家系で、中学生のときから父の仕事を見ていました。

今日の取材は花火師さん!



好きな食べ物「魚の刺身」

岸洋介さん

(有)岸火工品製造所 花火師

皆の想いを一つの花火に込めて打ち上げる!



A. Q5.

人住も昔ながらの祭は、心から自分がかかっている活動に取り組みたいです。

A. Q4.

99%の人が心から楽しんでいて、1%の人の騒音やゴミ問題への苦情の声を、花火はさながらです。

A. Q3.

花火職人をやろうと思ったのは、仲間達と一緒に「イノセント」が打ち上がる瞬間は何にも代えがたいです。



モニカさん! こころ人!

コロナ禍において花火大会が出来ない今、高校生とコラボして卒業生に花火を打ち上げたり、より身近なものにする取り組みにチャレンジしていきます。

当時マイナーだった音楽花火に力を注ぎ、又花火を出す色では難しく珍しいと評価されている藍色の花火や、立体ハート型花火等にも挑戦!

中学生の頃から火薬を扱う以外の作業を手伝う。神戸の花火大会で、打ち上がった花火に喜び、お客様の笑顔を見て、花火は人々の心を癒し、街全体を明るくすると改めて感じました。

明治20年創業、約130年続く花火師の家系に生まれる。趣味はサッカー、フリスリング。

海外から見た日本の祭 ~ From クロアチア ~



クロアチア在住のモニカにインタビュー!!



クロアチアの祭はカトリックの伝統が強く、日本の祭とは全然違います。私は伝統文化がとても好きなので、クロアチアの祭も大好きです。

Q クロアチアにも祭はありますか? 祭を大切にしている人が集まることが好きです。私もお祭りを担いながら、歌やダンスを聞き、歌うことが好きです。

Q 日本の祭のどんなところが好き? 祭の準備が大好きです。お祭りの準備が大好きです。お祭りの準備が大好きです。

Q 祭の思い出を教えてください。お祭りに参加するのは、初めてです。お祭りに参加するのは、初めてです。



Q あなたにとって祭とは? とても大切な行事です。皆さんと一緒に楽しむことが、とても感動的で、言葉で表現できないほどの気持ちです。

Q 祭の思い出を教えてください。お祭りに参加するのは、初めてです。お祭りに参加するのは、初めてです。

海外メンバーのインタビュー記事編集を担当しています

編集後記

今年の夏も厳しい暑さですが、オミヤク社清掃もアツい!! 子どもたちも集まって、社清掃もアツい!! 子どもたちも集まって、社清掃もアツい!!

今月の祭親子!! 京都府 祇園祭 錦神輿会 黒川親子

平戸神楽 松瀬弘喜さん 祭エンジン!!